



▲ 参加者一同

6月20日(水)、名古屋板金連合会はセキスイハイム工業(株)豊橋工場見学・研修会を小野寺理事長、今井副理事長、後藤副理事長、北出専務理事また尾張板金連合会から大山会長はじめ5名の参加を頂き総勢36名で開催した。

雨の中(参加者には好都合?)午前8時に貸し切りバスにて金山総合駅北口を出発、名古屋板金連合会谷倉会長が参加者にあいさつし、また小野

名古屋板金連合会 工場見学



愛知県板金工業組合
発行 広報委員会
名古屋市昭和区北山町
3-8-6 〒466-0006
電話 052-732-1226

寺理事長からは、日頃の活動に対するお礼の言葉があった。

名古屋高速、伊勢湾岸、東名高速を走り途中休憩を取り、午前10時にセキスイハイム豊橋工場に着。2階会議室に案内され、積水化学工業の藤岡様からあいさつを頂き、続いてセキスイハイムの松澤様から全国8工場、年間1万3千棟、累計60万棟を生産。その内、豊橋工場では1日10棟(鉄骨8棟木造2棟)を生産し工場内で全工程の70~80%を完成している等の説明を受けた。その後、帽子と保護メガネを着用しガイド用イヤホンをして生産工場に移動した。

工場内では、セキスイハイムの特徴であるユニット工法ではユニット



▶ ヤマサのちくわのフルコース
本田(中川・港支部)

を鉄骨から切断し梱包するまでをライン生産している。参加者は、担当者からそれぞれの生産工程にて説明を聞き、質問等をしながら順に進んで行った。フレームの溶接工程では、スポット溶接が全自動で行われていた。ちなみに工場開設時、費用の25%を溶接工程が占めていたそうである。ユニットの骨格が出来上がり床・天井・外壁が取り付けられていく過程では、重たい部分はロボットが運び人間が運ぶ事は無く羨ましく思った。しかし、内装工程では、意外と我々が目にする作業工程を多く職人さんが行っていた。やはり個々の注文住宅を生産しているのだなと思った。最後に検査、梱包して各地に出荷される。

次に、ユニットの強度が分かる地震体験をした。ここでは、3グループに分かれて地震の体験をした。阪神淡路大震災・中越地震・南海トラフ大地震(想定)を体験したが、この工場見学の2日前に大阪北部地震があり、あまりにもタイムリーな体験になった。参加者は「地震に備えなければ」と口にしていった。勿論、セキスイハイムのユニットは安心出来る物でした。

最後に会議室に戻り質疑応答をして工場を後にした。

昼食は、ちくわの里にて「ヤマサのちくわ」のフルコースを賞味し次の見学地、カクキュー八丁味噌の資料館及び味噌蔵見学をして、八丁味噌の味噌汁・赤だしの味噌汁・味噌こんにゃくを試食した。最後の見学地、丸石醸造では酒蔵見学及び試飲、金賞に何度も輝いた大吟醸徳川家康も試飲させて頂いた。

午後5時前に無事金山総合駅北口に到着後、解散して各自帰路についた。



▲ 勉強会風景

6月6日(水)午後6時よりアイプラザ一宮にて28名が参加して勉強会が開催された。まず用意された弁当を食べて午後6時半より尾張板金連合会の大山会長があいさつし、参加のお礼と秋のボウリング大会参加を呼びかけ、講演会に入った。

講師にフアイナンシャルプランナー・住宅ローンアドバイザー・相続診断士の辻崇士氏と相続診断士・トータルライフコンサルタントの西川建氏による95%の人が「もっと早く聞きたかった!」と題した講演があり、知

尾張板金連合会 勉強会開催



▲ 西川講師



▲ 辻講師

恵とアイデアでお金を残す・守る方法について色々わかりやすく話を聞くことができた。火災保険の活用法やETCカードの割引活用、毎年二万四千円もらえる国の制度(確定拠出年金、ふるさと納税の活用、その他西川氏による法人編の話など約一時間半の講演の後質疑応答が行われ午後8時に終了した。

猪飼(津島支部)

知多支部『愛の献血活動』

6月13日(水)知多支部恒例行事の『愛の献血活動』が開催された。

今回から会場が変更になり武豊町保健センターから、献血主催者の武豊町商工会が入居する武豊町地域交流センターとなった。武豊町の臨海地区に位置し、立地も良好で来場者への利便性は今までより向上したと感じられた。

併設する「味の蔵たけとよ」には、昔からこの地で栄えた地場産業の醸造業の味噌や醤油、他に地元産の野菜が並ぶ地場産物を宣伝販売する店舗がある。



▶ 献血で社会貢献

献血当日は『頼むから雨模様になれ!』という願いも見事に外れ『残酷にも抜けるような快晴の青空!!』参加者は現場仕事の手を止め、時間のやりくりはさぞ大変だったと思うが、全32名の参加を頂き22名の採血者を数えた。

皆様方からこの日頂いた多くの善意は、早ければ翌日には必要としている方々に届くそうだから。年々採血者の減少に苦慮する中、組合員以外の関係者の方々には特に感謝申し上げます。皆様方の善意のおかげで、好天の割に盛況で献血活動を終えることが出来た。

片山(知多支部)

県板青年部主催 第2回 婚活パーティー 参加者募集!

開催日 平成30年9月30日(日)
参加対象者 愛知県板金工業組合員、組合員のご子息・お嬢様。従業員の方、メーカー、問屋等板金関係者。
質問・相談等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。
婚活事業担当: 津坂 和豊 電話: 090-2180-2299
(年齢は問いません)

愛知県職業能力開発協会 訓練生合同学習

平成30年6月15日(金)に訓練生合同学習で滋賀県長浜市の黒壁スクエア歴史散策に出かけた。名古屋からは板金技能専門学校19名、菓子技術専門学校、中部日本プラスチック職業訓練校、瓦高等職業訓練校、左官高等職業訓練校から27名の他、豊橋高等技術専門学校からは30名、岡崎技術工学院から26名が各々の地区からバスで出発した。我々は途中、養老SAで休憩、午前11時過ぎに昼食会場「長濱浪漫ビール」に到着し、鉄板焼肉を賞味した。

思い起こせば10年ほど前、比叡山延暦寺へ行った際は、車中でビールを飲みお目玉を食らったこともあったが、今回はビール工場でもあり、少しは飲酒可という粋な計らいがあった。

昼食後、地区・学校別4班に分かれ、地元ボランティアの案内で歴史ある町並みを散策した。明治33年築の国立第百三十銀行を改装した黒壁ガラス館を皮切りに由緒ある商店街を抜け伏見城の遺構と伝わる大広間のある大通寺へ向かった。ガイドさんの説明では、本堂の柱の何本かは京都東本願寺の古材との事。また、西側山門のキズは、本能寺の変でついた火縄銃の弾痕、矢じりの痕との事で、安土桃山時代にタイムスリップした感であった。

午後2時半発のバスで帰路につき、午後4時半、名古屋駅西口で解散した。浅井(中支部)

6月度の動き

3日	青年部幹事会 於 アイブラザー一宮
5日	中央会第63回通常総会 於 キャッスルプラザ
12日	愛知県職業能力開発協会総会 於 県職業訓練会館 出席者 今井(副)
12日	全板国保支部 事務担当者会議 於 安保ホール
13日	経営研究委員会 於 組合会議室
13日	中央会総合委員会 於 ウィンクあいち 出席者 理事長
15日	全板興業(株)決算監査 於 東京板金会館 出席者 理事長
24日	中板協青年部6月役員会 於 福井県板金平業組合 出席者 理事長
26日	三役会 広報委員会
28日	常務理事会 理事会
28日	瑞穂支部 工場見学
20日	名古屋板金連合会
1日	支部会 16名
21日	支部会 12名
5日	定例会 4名
20・21日	研修旅行 5名
26日	役員会 ・レクリエーションについて
15日	青年部会合 7名
25・28日	健康診断 5名
13日	愛の献血活動 32名
21日	青年部定例会 8名

編集後記

先月の「愛板」にも載っていました。8月3日(ハサミの語呂合わせ)は「建築板金の日」と制定されました。全板連青年部の提案を全板連理事会が承認し、今年の全板宮城大会で石本理事長があいさつの中で発表された。一般の人には建築板金はまだまだ知られていないのが現状。板金屋II自動車修理業のイメージを払拭出来るか否かは今後の我々の努力次第である。で、余談だが今回8月3日について色々調べてみた。「ハサミの日」(国際美容協会・昭和52年制定)、「はちみつの日」(全日本はちみつ協同組合・昭和60年制定)、「司法書士の日」(日本司法書士会連合会・平成22年制定)、他「ハモの日」等々。因みに8月3日生まれの有名な人は、伊達政宗(戦国武将)、豊臣秀頼(秀吉の子)、徳川家綱(江戸幕府將軍)、最近テレビで良く見かけるアナウンサーの安住紳一郎も8月3日生まれみたいです。

六月二十六日(水) 五四九号 編集会議
広報委員 六名
午後二時半開会 五時閉会